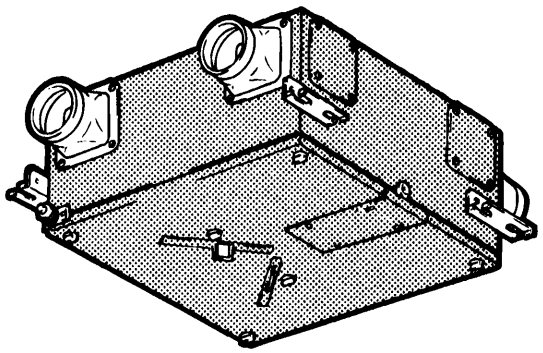
TOSHIBA
Leading Innovation

東芝熱交換ユニット
取扱説明書（家庭用）



形名

VFE-120K

VFE-120PK

もくじ

安全上のご注意 ……2～3
特長 ……3
各部のなまえとはたらき ……4
使いかた ……5
お手入れのしかた ……6
長期間使用時のメンテナンスのお願い ……7
修理を依頼される前に ……7
仕様 ……7
ご不明な点や修理に関するご相談は ……8

- このたびは東芝熱交換ユニットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元に置いてご使用ください。
- 取付説明書を販売店または工事店から必ず受けとって保存してください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠ 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容” を示します。
⚠ 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容” を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

改造禁止	**改造はしない** 火災・感電・けがの原因になります。
分解・修理禁止	**修理技術者以外の人は分解・修理（※）をしない** 火災・感電・けがの原因になります。 ※修理はお買上げの販売店またはお近くの東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。
電源を切る	**異常・故障時にはすぐに使用を中止する** 発煙・発火・感電の恐れがあります。 すぐに電源を切りお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。 《異常・故障例》 ●スイッチを入れても羽根が回転しない　●運転中に異常音や振動がする ●回転が遅い、または不規則　●こげ臭いにおいがする
運転・停止禁止	**可燃性ガスが漏れたときは、本体の運転・停止をしない** ガス爆発の原因になります。可燃性ガスが漏れたときは窓を開け換気してください。
水ぬれ禁止	**電気部品に水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない** 漏電し火災・感電の原因になります。
電源を切る	**お手入れのときは運転を停止し、電源ブレーカーを「切」にする** 感電・けがの原因になります。
ぬれ手禁止	**ぬれた手でスイッチに触れない** 感電の原因になります。

⚠注意

電源を切る	**長期間ご使用にならないときは、安全のため電源を切る** 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。
使用禁止	**本体に異常な振動が発生したときは、使わない** 本体・部品が落下し、けがをする原因になります。
確実に取り付ける	**フィルターなどの部品は確実に取り付ける** 落下し、けがをする原因になります。
風当て禁止	**熱交換ユニットの風が直接あたる所に燃焼機器を置かない** 不完全燃焼による事故の原因になります。
ゴム手袋を使う	**お手入れのときは、ゴム手袋を使う** けがをする原因になります。

特　長

住宅と熱交換ユニット

現在の住宅は気密性・断熱性が向上し、低エネルギーで快適な空間が得られるというメリットがあります。その反面、換気不足によって発生する室内空気の汚染・結露などが住まいを傷めたり、健康を害するカビ・ダニの発生にもつながります。

そこでトータル換気システムが必要となります。

トータル換気システムとは……

リビングゾーン（居間・寝室・子供部屋・他）には熱交換した新鮮な外気を供給し、ダーティゾーン（台所・ユーティリティなど）から集中排気をすることにより、1台で建物全体を効果的に換気するシステムです。

主な特長

1 強制同時給排なので **新鮮空気**

強制同時給排機能によってきれいな外気を取り入れながら汚れた空気を排出します。だから室内の空気は新鮮です。

2 排湿効果が高いから **結露対策**

冬期には乾燥した外気を取り入れ、室内の湿気を排出し、湿度を下げ結露の発生をおさえます。(VFE-120PK)

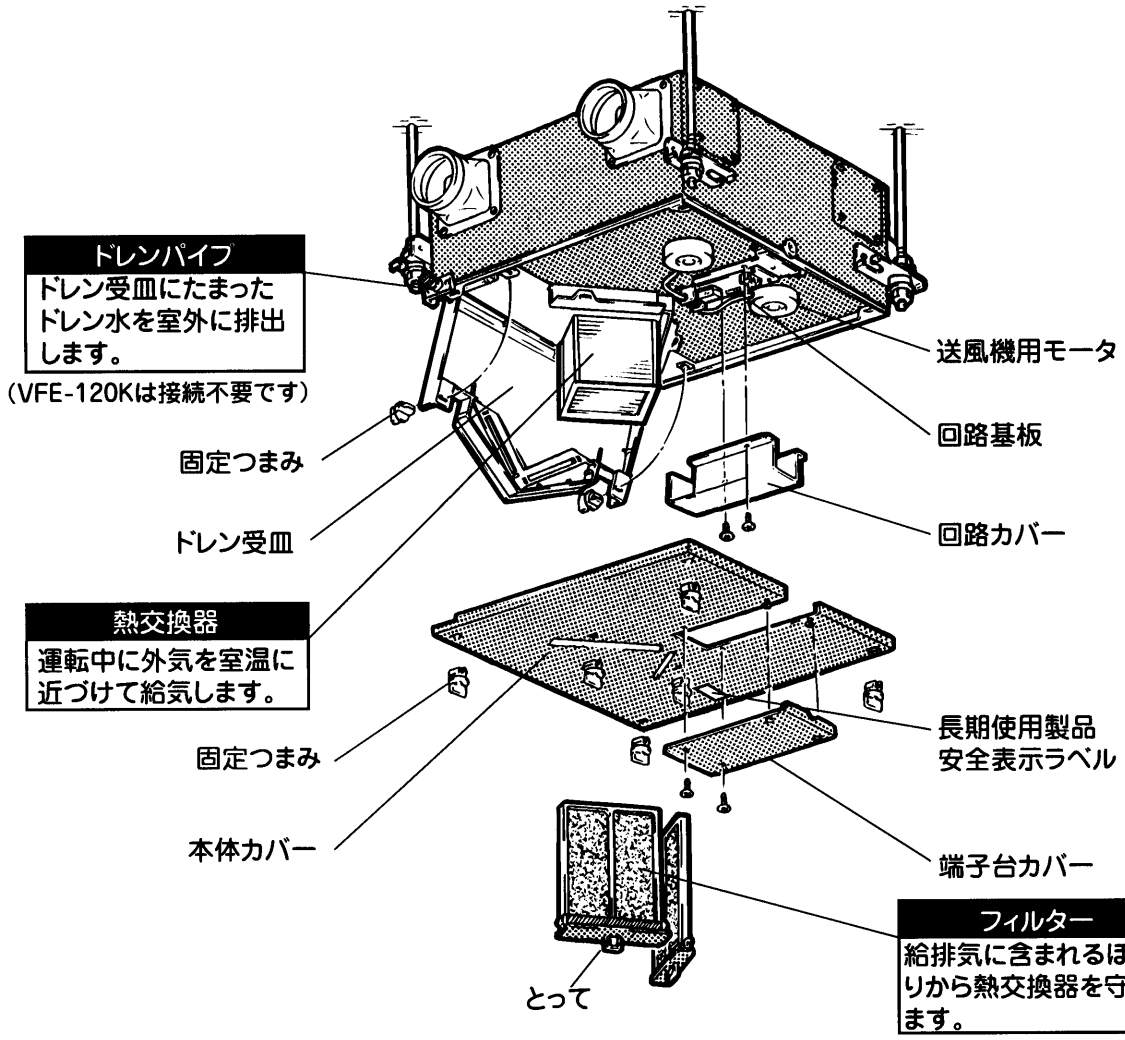
3 熱交換器の働きで **快適温度**

熱交換器の働きにより外気を室温に近づけて給気しますので、暖かさ・涼しさを保ちながら換気します。

4 熱ロスが少ないから **省エネ**

室内の暖かさ・涼しさを保ちながら換気ができるので、冷暖房時の熱ロスが少なく冷暖房費も節約できます。

各部のなまえとはたらき



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

【製造年】○○○○年　【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

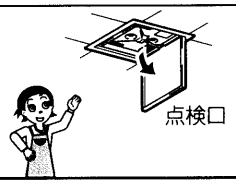
- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-2による

環境条件	電　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50／60Hz	
	温　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間 ●常時換気（24時間連続換気）　8760時間／年	

■経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

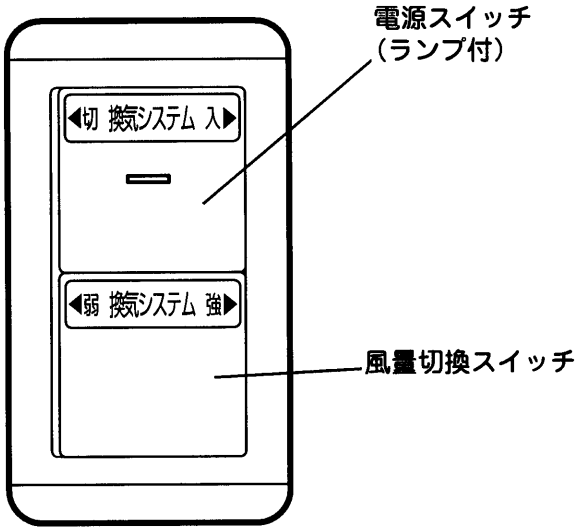


使いかた

この製品の運転は、システム部材の専用スイッチにて行います。

運転・停止

システム部材の専用スイッチ
SVF-2722（WW）の場合



■運転するには

電源スイッチの右側を押して「入」にします。
ランプ（赤）が点灯。

■停止するには

電源スイッチの左側を押して「切」にします。
ランプ（緑）が点灯。

■風量を切り換えるには

風量切換スイッチの右側を押して「強」にします。左側を押して「弱」にします。

メモ

●使用初期に熱交換器のにおいが出る場合がありますが異常や有害ではありません。

このトータル換気システムは常時換気によって効果を発揮しますので連続運転をおすすめします。

お手入れのしかた

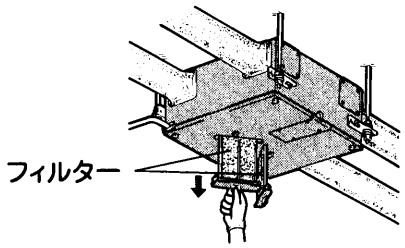
熱交換ユニットの機能を長く維持していただくために、フィルターに付着したごみ、ほこりを定期的（6か月に1度以上、汚れの多い場所ではより短い期間）に清掃してください。

■お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

⚠警告	❗	電源ブレーカーを切る	⚠注意	❗	手袋を着用する

フィルターの清掃のしかた

1

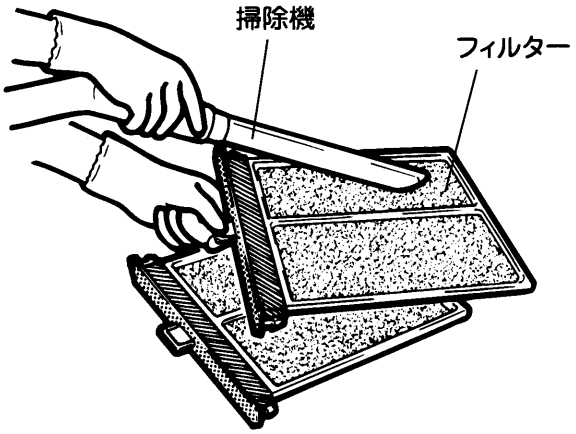


1.電源スイッチ「切」にします。

2.フィルターを取り出します。（2枚あります）

- ●点検口を開けた後、フィルターのとってをもって下方に引っ張ると、フィルターが取り出せます。
- ●フィルターは必ず2枚とも清掃してください。
- ●ゴミが一緒に落ちてくるので頭の真上をさけてください。

2



フィルターを清掃します。

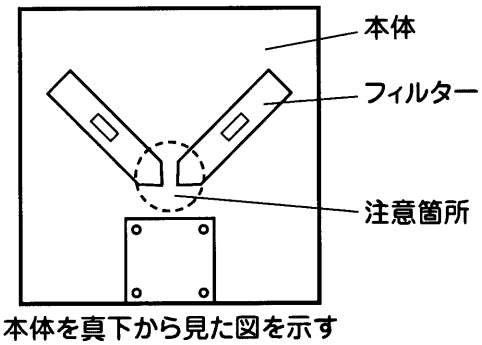
- ●軽く手でたたくか、または掃除機でほこりを吸い取ってください。
- ●汚れのひどい場合は、中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯で押し洗いをし、よく乾かしてください。

お願い

- ●水洗いをした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- ●熱湯で洗ったり、火で乾かすことは絶対に行わないでください。また、薬品・揮発性の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ●フィルターを入れ忘れないでください。
  （熱交換器表面にごみが詰り、風量低下の原因になります）

お手入れ後の組立てと確認

⚠注意	❗	部品の取り付けは確実に行う



本体を真下から見た図を示す

1.フィルターを取り付けます。

- ●フィルターを左図の向きになるよう本体に差し込みます。
- ●クリック感があるまで差し込んでください。

2.組立てが終わりましたら電源スイッチを入れて次の確認をしてください。

（1）異常な音が出ていませんか。
（2）風は正常に出ていますか。
（3）フィルター挿入部分から風が漏れていませんか。

〔必ず運転をして確認してください〕

長期間使用時のメンテナンスのお願い

フィルターを清掃しても風が少ない場合は、本体内部の清掃が必要です。
販売店・メンテナンス業者・東芝エアコン空調換気ご相談センターにご相談ください。

修理を依頼される前に

このような症状があれば点検してください。

壁スイッチをいれても運転しない。

ブレーカーが切れていませんか?
停電ではありませんか?

風がいつもより少ない。

フィルターが汚れていませんか?
清掃してください。

点検・処理をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店とご相談ください。

仕　様

形　名	電　圧 (V)	周波数 (Hz)	ノッチ	消費電力 (W)	風　量 (m^3/H) (定格機外静圧)	温　度 交換効率 (%)	騒　音 (dB)	質　量 (kg)
VFE-120K	100	50	強	71	120 (59Pa)	64	29	17
			弱	46	85 (29Pa)	69	24	
		60	強	85	120 (59Pa)	64	30	
			弱	50	75 (23Pa)	71	24	
VFE-120PK	100	50	強	71	120 (59Pa)	57	29	17
			弱	46	85 (29Pa)	63	24	
		60	強	85	120 (59Pa)	57	30	
			弱	50	75 (23Pa)	65	24	

※風量の値はJIS C9603の測定方法に準じます。
※消費電力、効率は上記風量時の値です。
※騒音値は無響室で測定した本体真下1.5mの値です。お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は**お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・PHSなど 03-5326-5038（通話料：有料）
FAX 045-461-3493（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買い上げの販売店・工事店にご相談ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	熱交換ユニット
形　名	VFE-120K,VFE-120PK
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 電話（　）　ー

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料、部品代、出張料等で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※お買上げ店名を記入されておくと便利です。

■補修用性能部品の保有期間

●空調換気扇の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

長年ご使用の空調換気扇の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか?

●スイッチを入れても羽根が回転しない。
●運転中に異常音や振動がする。
●回転が遅い、または不規則。
●こげ臭いにおいがする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。

東芝キヤリア株式会社
〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

0909871HB4908
ET9X314901-①